

19

A P R I L・月

軍務につくことのできる者

レビ 25:13～17 このヨベルの年には、あなたがたは、それぞれ自分の所有地に帰らなければならない。もし、あなたがたが、隣人に土地を売るとか、隣人から買うとかするときは、互いに害を与えないようにしなさい。ヨベルの後の年数にしたがって、あなたの隣人から買い、収穫年数にしたがって、相手もあなたに売らなければならない。(13～15)

新 350 番 われらの戦い血によらず (旧 393 番 われらの戦い血によらず)

- 聖句暗唱 _ I コリ 4:1
- 聖書通読 _ ロマ 16 章

私たちは、一生荒野に留まるものではありません。これが一生をエジプトと荒野根性を持って生きてはいけない理由です。荒野で契約と理由を見つけて、答えとまことの力を回復してカナンに行かなければなりません。カナンは霊的戦争、つまり霊的戦いによって征服しなければならぬ地です。そのため、この霊的戦いをする人を数えるように言われます。どんな力を荒野で回復して持って行くべきでしょうか。

1. 会見の天幕とミッションの力

神様は会見の天幕を通してみことばを与えられます。この力を持って行かなければなりません。救いの祝福を味わって、神様と疎通する祈りの奥義を回復すると、みことば成就の祝福に入ります。幕屋でみことばと祈りと聖霊の力を十分に味わった人は、霊的戦いに勝つことができます。その力をもって神様が私の教会、そして時代に与えられたミッションのお手伝いを十分にできるようにしていただきます。

2. 現場に旗をさす力

結局、荒野を通してカナンに行かなければなりません。私たちは、その現場に旗をさす力を得るすばらしい答えの現場である荒野を通過しています。この光を現場にキリストの旗と一緒にさすのです。霊的に死んでいく全世界の現場に必要なことは、神様がくださった、ただキリストだけです。神様が契約通り働かれることを荒野で見たその人が未来の主役です。

神様は、結局私たちがカナンの地に導かれるでしょう。その地で世界福音化を行われるでしょう。それを正しくお手伝いするためには、今、今日という荒野の現場が重要です。「備えられた答えを契約どおり受けること」が私たちの最高の資産です。

契約の祈り

荒野のような今日が最高の日になることに感謝します。この荒野のような現場で神様が隠された最高の答えを見つけて、カナンを征服する霊的な力を抱きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

できる？

できない？

間違った質問をすると間違った答えを求めるようになり、間違った答えでは何の問題も解決することができません。

私ができるか、私ができないかは、神様を離れた人間が古くから続けている質問です。

しかし、神様の救いを受けて神様とともにいるなら質問を変えなければなりません。

「神様にできるか。
神様にできないか。
神様は何を望んでおられるのか。」

「それなら、はたしてこれが神様の絶対計画なのか」

神様の絶対計画なら、契約だけ持っていけばよいです。

私ではなく、私とともにおられる神様がそのことを成就してくださるからです。

レビ人だけは登録してはならない

民 1:47～54 レビ人は、あかしの幕屋の回りに宿営しなければならない。怒りがイスラエル人の会衆の上に臨むことがあってはならない。レビ人はあかしの幕屋の任務を果たさなければならない。」イスラエルの人々は、このようにし、すべて主がモーセに命じられたとおりに行った。(53～54)

新 428 番 くしき主の光 (旧 488 番 くしき主の光)

- 聖句暗唱 _ I コリ 4:1
- 聖書通読 _ 使 19-20 章

もうカナンへの地に入る準備を本格的にすべき時刻表が来ました。1 人でも欠かすことができない時期に、神様はむしろレビ人は登録しないようにと言われます。戦争の準備をするなら数が多いほうが良いのですが、むしろ部族を 1 つ外せとおっしゃっています。戦争に最も重要な霊的な部分の責任を担う人々だからです。私たちはこの時代にレビ人と呼ばれた神の子どもです。世の中で生きていますが、世の中に縛られない私たちはどんな役割を受けたのでしょうか。

1. 隠れた宣教師

聖書の Remnant 7 人 ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ は、隠れた宣教師でした。ヨセフは外見では奴隷、囚人、公務員を経ましたが、実はエジプトを生かすための隠れた宣教師でした。オバデヤはドタンの町運動を準備した隠れた宣教でしたし、ダニエルは宰相のように見えますが、神殿再建運動を準備する核心人物 key man でした。私たちは神様が与えてくださる力を得れば、現場を生かす神様の隠れた宣教師になることができます。

2. 現場の秘密宣教師

私たちは現場を生かすために現場に立っている現場宣教師です。私たちに御座の背景があり、その答えについて行く人々たちです。教会と礼拝の力を持って現場に行く秘密宣教師です。カナンへの地を征服した時代のヨシュアとカレブのように、ペリシテ時代のダビデのように、ローマ時代のコルネリオのように、時代を変化させて生かす宣教師です。

すべての神様の民はレビ人です。ですから、ダニエルと 3 人の同僚はバビロンの捕虜となったときに神様と通じる心を定めました。彼らに神様は働かれ、彼らは出バビロンの主役になることができました。世界福音化の始まりは小さく弱い私と教会から始まります。

契約の祈り

今日も神様のみことばの契約を握って、時代を生かす証人として、光を放つ主役としてくださる神様を賛美します。栄光をお受けください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

人間の計算と 神様の計算の差

戦争をするなら戦争に必要な物資と人員を最大限確保するほうが有利です。しかし、神様はそうしてはいけなとおっしゃいました。神様の計画は何に基づいているのでしょうか。

人間の戦争は力と数で行うものと考えられます。人間は霊的な存在です。それゆえ、霊的な力を維持して 24 時間供給するレビ人の役割がとて重要で。単純に力や数でできる戦争ではないからです。

神様が臨在される幕屋を守り、幕屋を運んで現場で同行し、会衆に神様の怒りが臨まないための霊的な戦いをするのは、目に見える肉体的な戦争よりさらに重要です。神様はこの戦争に集中するようにレビ人をお選びになりました。それゆえ、彼らを数の計算から外せとおっしゃったのです。

この時代のレビ人である牧会者と現場宣教師が握るべき霊的優先順位は別にあります。霊的な力を得るところから始めるのです。

21

A P R I L・水

訓練と答え

使 1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

新 94 番 キリストにはかえられません (旧 102 番 キリストにはかえられません)

- 聖句暗唱_1 コリ 4:1
- 聖書通読_1 コリ 11-12 章

Q.

福音を知る私

それでも、
なぜこんなに
心配ごとが多くて
苦しいのでしょうか。

知っている福音、
聞いた福音から抜け出しましょう。

福音はすべての問題を解決した、
私たちの人生の唯一の答えです。

聖書的に、霊的に、科学的に
福音を確認しましょう。

本当に福音を確認して体験すれば、

すべての問題が終わったことを
信じて味わえるでしょう。
この霊的事実を味わう祈りが
始まるでしょう。

聖書は福音を語ります。神様が与えてくださった福音をもって集中すれば、重要なことが起こります。福音が刻印されるようになって、根を下ろし徐々に体質化されます。結果的にどのような状況が来ても、自然と祈りになります。どうすれば、その答えを味わうことができるのでしょうか。

1. 基本合宿とチーム合宿

間違ったこと、滅びること、すべてを捨てて、神様が与えてくださった福音を回復することが基本合宿です。それを WITH と言います。そのときから定刻祈りが回復し、続いて 24 時の祈りが回復します。すると、出会いの祝福が与えられ始めます。私を持つ福音を伝える出会いが起きます。これが、すなわち Immanuel であり、チーム合宿です。

2. 現場合宿と専門合宿

神様が完全に導かれる答えが来ます。神様と私と現場が Oneness になる答えです。それゆえ、パウロチームは、常に行く現場ごとに聖霊の導きを受けるために祈りました。それにとともに、最も重要な聖霊の実として、専門家たちを生かすようになります。それが専門合宿です。専門合宿で発見する重要な部分は、ただ、唯一性、再創造を作るシステムです。

福音を持つ伝道者が味わうべき重要な奥義があります。それは、ひとりのときに自然に祈りになることです。祈りの奥義を味わうとき、聖書的なタラップン運動の始まりである重要な霊的奥義を植えるタラップンの答えを受けるようになります。

契約の祈り

WITH の奥義を握って、私と現場と教会を生かす合宿訓練の答えを受けますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

22

A P R I L・木

あらかじめ味わったヨセフ

創 37:11 兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

新 382 番 悩み沈むとき (旧 432 番 いかにおそるべき)

- 聖句暗唱_ヤコ 4:7
- 聖書通読_1 コリ 13-14 章

Q.

神様の答えを

味わう方法

外国に行ったときに
現地の人が韓国語を
流暢に話すことに驚きました。

どうして流暢に話せるのかと
尋ねたら、
韓国ドラマをたくさん見た
ということでした。

教会では牧師先生の
説教を通して与えられる
神様のみことばを聞いて、
一週間の間に刻印されるように
祈ってみてください。
すると、何かがつながって
答えが出るでしょう。
それが私たちが持つ
霊的原理です。

神様が与えてくださった福音のみことばが、刻印、根、体質になるときに未来が見えます。今、全世界の現場はわざわざいと災難に満ちています。そのような現場と時代を生かすためには、神様が備えられたことをあらかじめ見て味わわなければなりません。どうすれば、あらかじめ見て味わうことができるのでしょうか。

1. 家庭と現場で

ヨセフが奴隷の身分でポティファルの家に行ったときにも、あらかじめ見た成就される未来を覚え、揺れなかった理由です。むしろ、すべてに神様が自分とともにおられることを味わいました。後に監獄に投獄されたときも、神様がともにおられる奥義を味わい、神様の働きを体験しました。

2. 宣教現場で

バロウ王が見た夢をヨセフが解き明かすようになりました。この事件は、宣教する道となりました。その現場でも、神様の霊に満たされる奥義がバロウ王に伝わるほどの答えを受けました。このように、ヨセフのように契約を確実に握るなら、神様の働きがあらかじめ見えて、現場でその働きを味わうようになります。

Remnant は福音の契約で家庭、現場、文化、次世代を回復する人です。神様が与えてくださったみことば刻印されるように祈るときに答えが確認できます。

契約の祈り

神様のみことばを握って祈る奥義を整えて、時代を生かすほどの答えを味わう Remnant が起きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

23

A P R I L・金

会見の天幕の回りに

民2:1～9 主はモーセとアロンに告げて仰せられた。「イスラエル人は、おのおのその旗のもと、その父祖の家の旗じるしのもとに宿営しなければならない。会見の天幕の回りに、距離をおいて宿営しなければならない。(1～2)

新288番 イエスはわれ贖い(旧204番 つもとがをゆるされ)

- 聖句暗唱_ヤコ4:7
- 聖書通読_1コリ15-16章

Q.

答えを持つ人

ドラマの結末やスポーツ競技の結果をあらかじめ知っているなら、緊張感や没頭感は薄くなるでしょう。

しかし万が一、期待できることが何ひとつない絶対不可能な現実と現場なら、その結論に向かう過程自体がどれほどドラマチックでしょうか。

ここで私たちが選択できる選択肢は2つです。神様を信じて絶対不可能が絶対可能に変化する再創造の過程を期待して待つ人になるか、絶対不可能な可能性0%の現実と無能な私を見てため息をつくか。どんな選択をするにしても神様の結論は1つです。

「カナンの地と世界福音化」

神様は一度も変わらず、ただ、唯一性、再創造の歴史を造って来られました。

私たちは荒野という極限の状況を、新型コロナのパンデミックという危機を通じて経験しています。荒野はすべての過去が土台と基礎となります。福音の中にと、すべてが答えの始まりとなり、未来を征服する真の力となります。イスラエルの民が荒野で刻印と根と体質が変わる答えを受けました。

1. 私の現場を会見の天幕中心に

私たちが生活するところは、おもに経済力が供給される現場を中心として形成されます。しかし神様は、救われた霊的存在であるイスラエルの民に、会見の天幕を中心に動きなさいと言われる。必ず勝利する会見の天幕を中心として、霊的な力を得て動きなさいということです。このとき、会見の天幕中心に動く神様の時刻表の中に入ることができます。

2. 私のミッションを会見の天幕中心に

神様は救われたすべての人にミッションを与えてくださいます。これは、私に神様の絶対計画があるということです。このミッションは、他のところではなく、会見の天幕で握りなさいということです。あらかじめ見て、あらかじめ持ち、あらかじめ味わい、あらかじめ征服して成就の答えの中に留まりなさいということです。神様が造られる未来は、今日の契約の中に入っています。契約を握って、遠くにありますが手前に引き寄せて、あらかじめ見て味わう祝福に向かっていけば良いのです。

私たちは神様が造られた結論を知っている人です。私たちの終わりは世界福音化です。この祝福を受けた荒野は、ただ、唯一性、再創造の祝福があふれたところです。誰も私たちを止めることも、崩すこともできません。私たちはこの答えをあらかじめ受けてカナンの地に向かっていきます。

契約の祈り

神様が語られ働かれる会見の天幕を中心に生活と時間が動くようにして、私の人生とこの時代に向けられた真のミッションを確認し、あらかじめ味わってあらかじめ成就する時間を準備しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

24

A P R I L・土

シナイ山で仰せられたこと

民3:1～13 主はモーセに告げて仰せられた。「レビ部族を近寄せ、彼らを祭司アロンにつき添わせ、彼に仕えさせよ。彼らは会見の天幕の前で、アロンの任務と全会衆の任務を果たして、幕屋の奉仕をしなければならない。彼らは会見の天幕のすべての用具を守り、またイスラエル人の務めを守って、幕屋の奉仕をしなければならない。(5～8)

新384番 わが歩む道に(旧434番 すくいぬしイエスと)

- 聖句暗唱_ヤコ4:7
- 聖書通読_11コリ1-2章

Q.

私の時刻表

10～20代はカナンの地を征服する基礎を備える時刻表

30～40代はとても苦しいですが貴重な答えが始まる時刻表

50～60代は実を収穫する時刻表

70～80代は人生を締めくくり、次世代を準備する時刻表

各自の人生の時刻表ごとのコンテンツを入れてくださった神様は、今も私たちとともにおられます。

神様は重要なことを今日また繰り返して語ってくださいます。礼拝と幕屋に仕えるレビ人と彼らに任された務めを、シナイ山で生と死をおいて語っておられます。モーセが呼ばれたシナイ山、十戒を与えてくださったその山で、レビ部族を区別しなさいとおっしゃっています。神様の御前で全会衆のために幕屋を守るレビ人は「わたしのものだ」と言われます。このように神様に集中する理由は何でしょうか。

1. レビ部族と24時のともしび

人々がなぜこの地にのろいと災いが来るのを知っていたら、レビ部族と幕屋のともしびに対する態度は明らかに違ってくるでしょう。そのともしびを灯してキリストの光を続けて放たなければなりません。その光に従って時代の答えが現場に流れます。人と現場を御座とつなげるとても重要な役割はレビ部族が果たすべきミッションだからです。霊的な存在である人間には御座の祝福が必要です。

2. レビ部族と次世代のともしび

イスラエルの民は荒野を移動して動いています。それゆえ、レビ部族はそのともしびを続けて灯して移動させる責任があります。どこであっても御座の祝福が現れるようにしなければならないからです。レビ部族は次世代のために祈って契約を伝えなければなりません。サタンが次世代を攻撃するので、それを食い止めて越える契約が必要で、サミットになるまで祈りの背景にならなければなりません。次世代は未来の希望です。

私たちが正確な契約を握っているならば、契約が成就される座でサミットの座にますます近づくでしょう。世の中の空いたところを生かす答えの時刻表がはっきり近づくでしょう。

契約の祈り

正しい契約を握って回復し、神様とともに24時間同行し、神様の力を味わって伝える証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン